



資料 2



50センチ革命を起こせるチェンジメイカーを育む 「未来の教室」を目指して ～スタディサプリの挑戦

2018年5月7日
(株)リクルートマーケティングパートナーズ 代表取締役社長
山口 文洋

アジェンダ

1. リクルートというチェンジメイカーを産み続ける学び場
2. スタディサプリとは？
3. スタディサプリの「未来の教室」への挑戦
4. 「未来の教室」に向けてEd-Tech活用も含めた変革実践への提言
5. 経産省の本研究会が世の中に提供する価値
6. 最後に

自己紹介

山口 文洋

00年 慶應義塾大学卒

03年 ITベンチャー企業入社

06年 (株)リクルート入社

11年 新規事業コンテストにて「受験サプリ(現スタディサプリ)」でグランプリ

12年 (株)リクルートマーケティングパートナーズ執行役員

15年 (株)リクルートホールディングス執行役員

(株)リクルートマーケティングパートナーズ代表取締役社長

Quipper Ltd. Chairman

18年 (株)リクルート 執行役員

(株)リクルートマーケティングパートナーズ代表取締役社長

Quipper Ltd. Chairman & CEO

1. リクルートというチェンジメイカーを産み続ける学び場

心理学を応用した「内発的動機マネジメント」



1. リクルートというチェンジメイカーを産み続ける学び場

チェンジメイカーが産まれるサイクル(=企業文化)

守

個の可能性に
期待しあう場

- ・ボトムアップ
- ・相互信頼/安心安全
- ・個の尊重/多様性

破

圧倒的な
当事者意識

- ・利他性
- ・挑戦心
- ・コラボレーション・協同
- ・レジリエンス

離

起業家精神

- ・創造性発揮
- ・使命/覚悟
- ・変革リーダーシップ
- ・プレイフルネス

1. リクルートというチェンジメイカーを産み続ける学び場

チェンジメイカーを産み続けるために日々磨いていること

社長(=校長)として日々心がけていることは、
「リクルート」という企業文化を継承・進化させること

- ・個の尊重、特に強みを相互承認しあう空気醸成
- ・ルーティンワークは徹底的に効率化・仕組化
- ・「お前は どうしたい？」とWillや挑戦を仕向ける
- ・出る杭が出れる場やそれを活かす人事・評価制度

アジェンダ

1. リクルートというチェンジメイカーを産み続ける学び場
2. スタディサプリとは？
3. スタディサプリの「未来の教室」への挑戦
4. 「未来の教室」に向けてEd-Tech活用も含めた変革実践への提言
5. 経産省の本研究会が世の中に提供する価値
6. 最後に

2. スタディサプリとは？

学校内・放課後の学習環境を進化させるツール

スタディサプリ オンライン学習サービス有料会員数

国内外共に、学校利用・個人利用は半々



2. スタディサプリとは？

放課後での学習環境のイノベーション

教育環境格差の解消

- ・料金：月額980円
- ・対象：小4～高3、英語4技能学習者
- ・カリスマ講師授業1万時間、問題数2万問
- ・いつでもどこでも学べる環境を提供



モチベーション格差の解消

- ・料金：月額9,800円
- ・対象：高校生、TOEIC®受験者
- ・左記に加えてオンラインコーチ伴走
- ・個別に学習プラン、日々の勉強伴走



アジェンダ

1. リクルートというチェンジメイカーを産み続ける学び場
2. スタディサプリとは？
- 3. スタディサプリの「未来の教室」への挑戦**
4. 「未来の教室」に向けてEd-Tech活用も含めた変革実践への提言
5. 経産省の本研究会が世の中に提供する価値
6. 最後に

3. スタディサプリの「未来の教室」への挑戦

スタディサプリの学校支援(全国の高校 & 一部義務教育)



進路選択支援

1971年～



学習支援

2012年～

3. スタディサプリの「未来の教室」への挑戦

スタディサプリの学校支援（全国の高校 & 一部義務教育）

①

「好き」「わくわく」
「自信・意欲・志」の発見向上

EdTech活用

自由の相互承認

スタディサプリ

進路



②

「課題設定・解決力」
「想像力」の向上

EdTech活用し、PL/STEAMS学習へ進化

学びの協同化・プロジェクト化

スタディサプリ

ポートフォリオ

Quipper



③

「基礎学力・スキル」の向上

EdTech活用で個別化された
生産性の高い学習スタイルの選択

学びの個別化

スタディサプリ



スタディサプリ for TEACHERS



進路・学習・校務管理システム

3. スタディサプリの「未来の教室」への挑戦

①「好き」「わくわく」「自信・意欲・志」の発見向上

スタディサプリ **進路** は、全国で2,353校の高校で活用中

自分の
「好き」「わくわく」を探す

スタディサプリ **LIBRARY**

- ・松岡正剛氏が所長を務める編集工学研究所と連携
- ・リベラルアーツの書籍/漫画1,000冊を選書

無料



自分の
「憧れ」を探す

スタディサプリ **進路**

進学事典 未来事典

- ・約3,900人の働く人
- ・約800人の教授
- ・約7,200人の大学生/専門学校生

無料



自分の
「性格・強み・適性」を知る

スタディサプリ **適性診断**

- ・SPI開発組織と連携
- ・約3万人の社会人・大学生データがサンプル
- ・デジタルデータで管理

無料



3. スタディサプリの「未来の教室」への挑戦

②「課題設定・解決力」「想像力」の向上

スタディサプリ **ポートフォリオ** は、全国で2,353校の高校で活用開始

自分の
「課題設定・解決力」「創造力」
発揮の挑戦を記録

無料

- ・生徒は、学期や節目のタイミングで活動の成果を蓄積
- ・先生は、生徒個々人の蓄積状況を閲覧、面談記録も蓄積可



自分の
「課題設定・解決力」「創造力」
を国境を越えて協同・プロジェクト化

Quipper インドネシア・フィリピン・メキシコ

将来的
に実現
予定

現在、既に3か国9万人の学生が日々学習中。この学校と週次の授業で繋がることでグローバルコミュニケーションでのディベート・協同・プロジェクトが可能に



3. スタディサプリの「未来の教室」への挑戦

③「基礎学力・スキル」の向上

スタディサプリ **高校講座** は、全国で857校の高校で活用開始

月額
980円

個別化された生産性の高い学習スタイルの選択

スタディサプリ高校講座＋学習到達度テスト

自分の
「実力」を知る

自分の「最適化された
学習プラン」を立ててもらう

自分のレベルで
学習を進める

進捗確認モチベート

到達度テスト



生徒



進学校/苦手なし
先取り学習プラン



進路多様校/苦手あり
苦手克服学習プラン

レベル別
・動画授業
・確認テスト

日々
生徒個別
に最適
コミュニケーション

先生



3. スタディサプリの「未来の教室」への挑戦

学習者の学びデータを一元管理する

スタディサプリ **for TEACHERS** は、全国で2,353校の高校で活用開始

生徒一人ひとりの
「個性・強み」「進路希望」「日々の活動」「学習状況」をデジタル管理



先生

無料

スタディサプリ
for TEACHERS



生徒

進路情報

スタディ サプリ 適性診断	志望先 資料請求 情報	Open Campus 予約情報
---------------------	-------------------	------------------------

学習情報

日々の学習 (動画/ 確認テスト)	到達度 テスト	個別最適化 された 宿題取組	全国学力 テスト
-------------------------	------------	----------------------	-------------

ポートフォリオ情報

・出欠席 ・成績	アンケート	・面談 ・メモ	・活動 ・ログ
-------------	-------	------------	------------

3. スタディサプリの「未来の教室」への挑戦

スタディサプリ活用によるメリット



生徒

- ・自分の好きが見つかる
 - ・それを試したログが残る
 - ・自分の好きを実現するために、日々の勉強を自分の実力に合わせて進める
- 自己否定が自己肯定感に、そして自己決定性が身につく

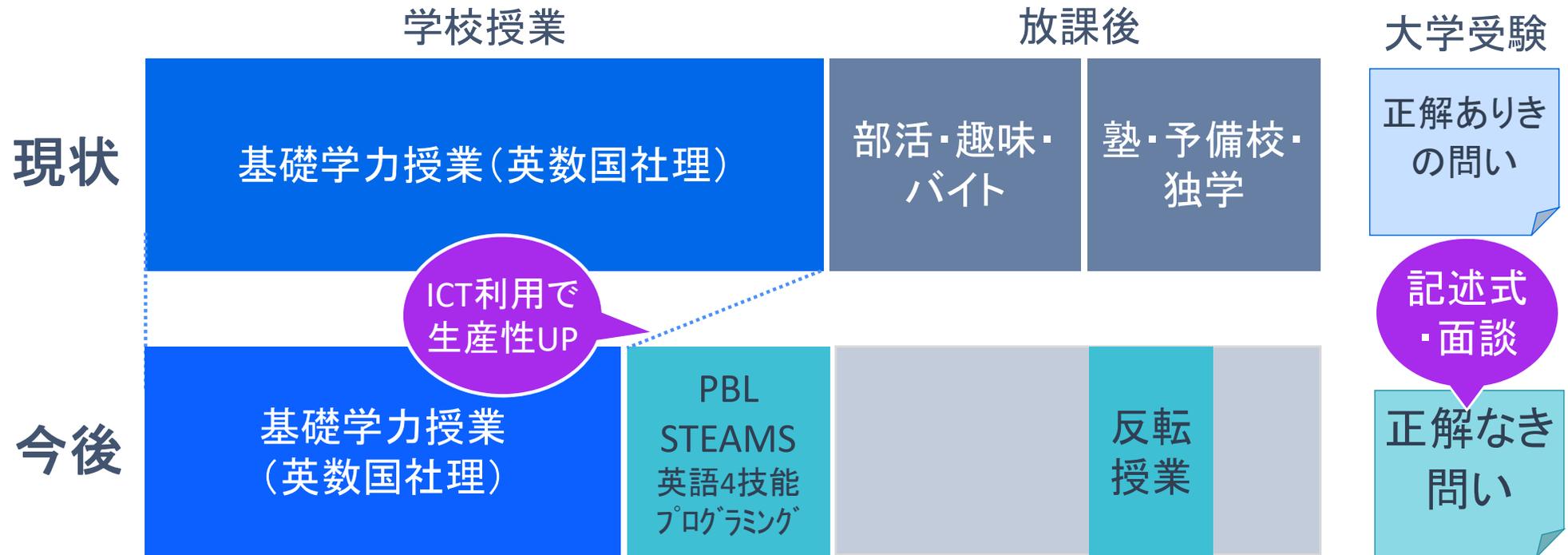


先生

- ・基礎知識教育を教えるTeacherからAL/PBL/STEAMSのプログラムコーディネータ・ファシリテーターや子供の心理的な側面を支援するメンター的なことに時間を使える
- 21世紀に求められる本質的なことへリソース集中が可能に

3. スタディサプリの「未来の教室」への挑戦

スタディサプリ活用によるメリット



アジェンダ

1. リクルートというチェンジメイカーを産み続ける学び場
2. スタディサプリとは？
3. スタディサプリの「未来の教室」への挑戦
4. 「未来の教室」に向けてEd-Tech活用も含めた変革実践への提言
5. 経産省の本研究会が世の中に提供する価値
6. 最後に

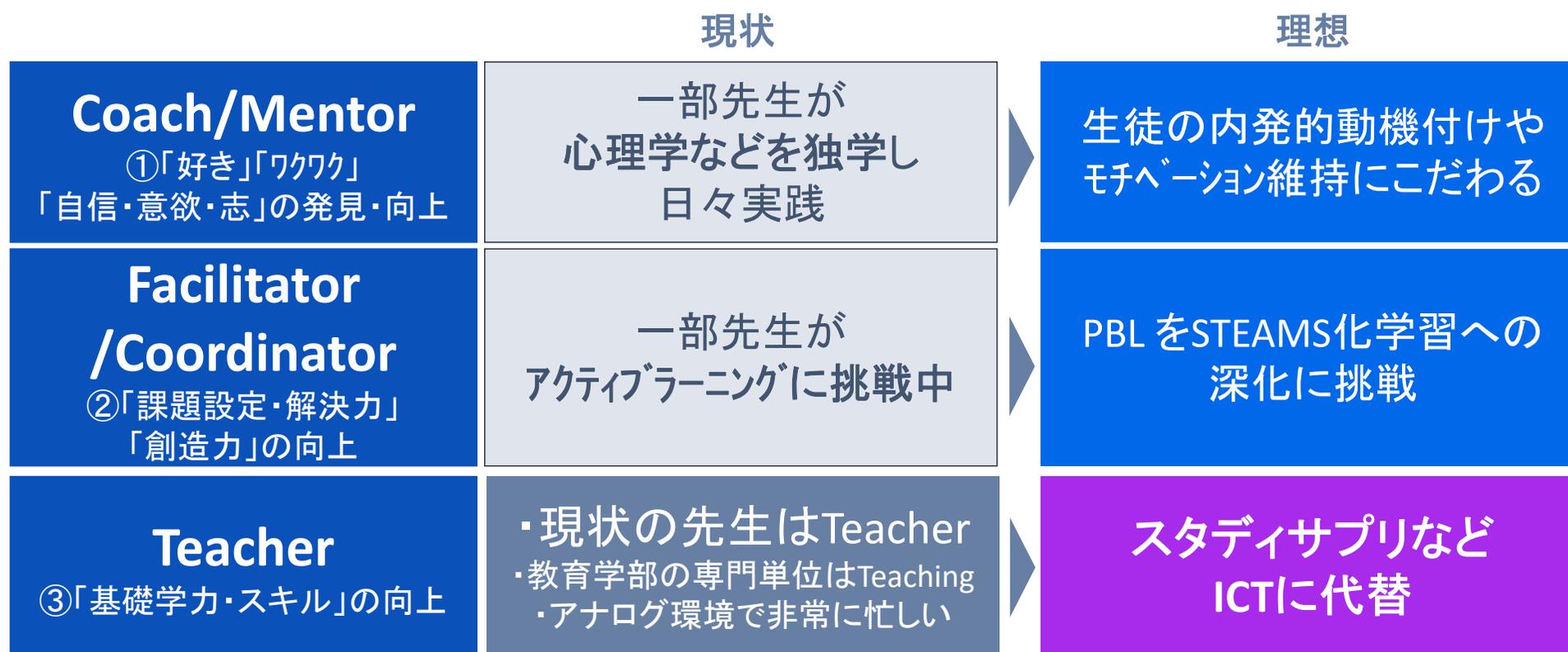
実現に向けての障害と対応

① EdTech活用環境整備

	現状	理想
ネットワーク ×	Wi-fi 20%前後 設置法案通るも進捗遅い	Wi-fi100% 最低教職員室+視聴覚室
ハード ×	1人1台目指すが 買替期間・投資規模を 考えると困難では	個人所有の活用含めた BYOD
ソフト	学校現場への 認知浸透は進まず	学校現場がサービスを 知り選択し活用している

実現に向けての障害と対応

② 先生方のTeacherからの進化



アジェンダ

1. リクルートというチェンジメイカーを産み続ける学び場
2. スタディサプリとは？
3. スタディサプリの「未来の教室」への挑戦
4. 「未来の教室」に向けてEd-Tech活用も含めた変革実践への提言
5. 経産省の本研究会が世の中に提供する価値
6. 最後に

経済・産業界の代表としての教育改革update案

“企業”が全国すべての学校を支援する体制に

「未来の教室」に
変貌する際の学校課題

△変革できるリソース不足

①マネジメント力不足

②PBLの授業素材不足

③PBLの授業人材不足

④設備投資力不足

スポンサー企業が
提供できるリソース

△現状の企業CSRは各社バラバラ

経営サポート

🛡️CSR価値あり

授業素材提供

🛡️CSR/PR価値あり

人材派遣

🛡️人材育成目的

ICTなど設備投資

🛡️投資分は税控除

国のルール変更

◎企業のCSRを教育に

企業のCSR活動を
教育に集中させる
法案・ルールを

＝企業は地元の
複数学校のスポンサーに
＝未来の地域を担う
人材育成をCSRの核に

アジェンダ

1. リクルートというチェンジメイカーを産み続ける学び場
2. スタディサプリとは？
3. スタディサプリの「未来の教室」への挑戦
4. 「未来の教室」に向けてEd-Tech活用も含めた変革実践への提言
5. 経産省の本研究会が世の中に提供する価値
6. 最後に

最後にお伝えしたいこと

文科省の大学入試改革を軸に、
着実に、
全国の学校が「未来の教室」へと、
進化し始めています。

今回の研究会が
より学校の外のリソースを
その改革へスムーズに繋がることを可能にし、
教育改革の流れが
加速すると嬉しいです。





ご静聴ありがとうございました。

